



はくあい

第18号

平成23年1月 (年2回発行)

社会医療法人 博愛会 菅間記念病院

〒325-0046 那須塩原市大黒町2番5号 ☎0287-62-0733(代)

URL:<http://www.hakuai.or.jp>

E-mail:kamma-hp@hakuai.or.jp

那須塩原クリニック・健康増進センター ☎0287-67-1570

在宅総合ケアセンター ☎0287-62-3311

N A S P A (フィットネス) ☎0287-67-1577



～病院理念～

1. 博愛と信頼
2. 地域と共に
3. 高度な医療

～患者憲章～

患者さまには、以下の権利と義務があります。

1. 思いやりのある医療を平等に受ける権利
2. 一人一人に最適な医療を受ける権利
3. 病状・治療の充分な説明を受ける権利
4. 他の医師や医療機関に相談する権利
5. 治療方針をみずから決定する権利
6. 個人情報や診療の秘密が守られる権利
7. 診療環境の秩序を守る義務

～基本方針～

1. 「いつでも」「どこでも」「だれでも」をモットーに、救急医療から在宅医療まで、包括的な医療サービスを提供します。
2. 近隣の医療保健施設と連携し、地域の医療レベルの向上、人々の健康の増進に貢献します。
3. 常に医療技術の研鑽に努めるとともに、人間性を高め、高度で人間味のあるチーム医療を展開します。
4. 施設と設備の整備に努め、安全で効率的な診療環境をつくります。
5. 健全で透明性の高い経営に努め、活力に満ちた病院機能を維持します。

新年のご挨拶

理事長 菅 間 博

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り
衷心より御礼申し上げます。

平成22年は、民主党の下でも相変わら

ず政治とカネの問題が払拭されず、新たな日本の方向性が見えてこないことに国民は苛立ちを感じているようと思われます。診療報酬は僅かにプラス改訂されたものの主に公立病院の救済に向けられ、民間病院を益するものではありませんでした。その中にあって博愛会は自助努力を進め、社会医療法人としての体制整備を進めた年でした。診療体制として、4月に念願の小児科の常勤医師を迎える事ができましたこと、10月に東北大学生の若き消化器一般外科医の短期研修がスタートしましたことは、地域の二次救急医療を担う中核病院として大きな意義があります。また、6月に一般急性期医療を担う看護体制を10対1にレベルアップするとともに、回復期リハビリ病棟の運用を開始いたしました。さらに、将来の那須塩原地域の医療から介護を支える人材の育成を目的とした那須看護専門学校の建設がスタートしました。

平成23年の辛卯年は、3年目に入つた社会医療法人として若木を成長させていく時期にあると考えています。民間立の公益医療法人として経営と診療の両方の質を高めるための整備をさらに進めてい

きます。具体的には、コンプライアンスを堅持し、経営基盤の強化に努めます。病院職員が将来に向けて不安のない退職金、年金制度を再構築します。年頭1月の病院機能評価ver.6の審査に合せ、病院管理部門から全ての診療部門の再点検を行います。那須、黒磯地域の中心的役割を担うに相応しい病院を目指し、医師、看護師をはじめとする人的体制のさらなる充実を図ります。

社会医療法人としての使命は、地域の救急医療体制を確保することと、4疾患を中心とする主要な疾患の医療を地域内で完結することになります。ただし、この使命の遂行は、菅間記念病院単独ではできません。近隣の診療所、病院、関連施設と全面的に協力し、医療の役割分担を地域で進めることが重要と考えています。今年も、博愛会は「博愛と信頼」「地域と共に」「高度な医療」の理念のもと、心の通った医療を提供すべく、職員一丸となって頑張っていきます。何卒、皆様のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

しばらくは日本の政治の混乱が続くものと思われますが、皆様にとつて、この一年が希望へ向けての良い年となることを祈念し、新年の挨拶と致します。

病院長 鈴木正徳

皆様には輝かしい平成23年の新春をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は多くの医療機関の方々との連携・協力により、安定した医療を提供できましたことに心から感謝し、お札を申し上げます。

さて、昨年は、参議院での与野党逆転、鳩山政権の退陣、そして菅政権の誕生と政治情勢が目まぐるしく動いた一年であります。日本経済を見ても、欧米経済の減速や円高の進行など先行きに大きな懸念があり、それと連動し医療を取り巻く環境も厳しくなっています。医療の充実には医師の確保が欠かせず、当院の大きな課題でもあります。医療を取り巻く環境も厳しくなっています。医療の充実には医師の確保が

ます。医療の充実には医師の確保が欠かせず、当院の大きな課題でもあります。昨年10月より、東北大学生第一外科から研修医を配置することになり、少しづつではありますが、診療体制を充実させていきたいと考えております。

私は毎日の診療の中で、患者様との出会いを一期一会と大事に考え、病院全職員がストレスなく、楽しく医業を実践して、患者様から『ありがとうございます』と感謝される日々の連続にする、このことこそ、今後の永遠の目標とあります。

人生に定年はない道元禅師の言葉

- ・人生の現役とは自らの人生を悔いなく行ききる人のことです
- ・死を迎えるその一瞬までは人生の現役です
- ・人生に定年はありません
- ・老後も余生はないのです
- ・人生に定年はありません
- ・死を迎えるその一瞬までは人生の現役です
- ・そこには『老い』や『死』への恐れはなく『尊く美しい老い』と『安らかな死』があるばかりです



最近導入したカプセル小腸内視鏡とともに

本山となる永平寺に参拝してきました。境内は三方を山に囲まれた深山幽谷の地にあり、坐禅修行の道場らしく静寂の中に戒律のきびしい修行僧の生活を垣間見できました。虚飾を廃し、簡略化した生活にこそ、本来の人としての道があると教えられました。開祖者道元禅師のお言葉の中で、心にのこった一節があつたのでメモしてきました。

昨日になりますが、以下に私のコメントを述べさせて頂き、新しい年が希望に満ちた飛躍の年でありますように祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とい

事務長 伊藤和美

看護部長 阿久津恵美子

厳しい寒さが続いておりますが、何お過ごしでしょうか。新たな年を迎える皆様にとってご多幸がありますようお祈りいたしております。

菅間記念病院は一昨年に関東地方で1番目に社会医療法人となり、公益性の高い救急医療などに力を入れ、公的病院に準じてその使命を果たすようになつております。今年は、その名に恥じぬよう、診療体制をさらに充実させたいと考えております。本年1月には、財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価(ver.6)の更新の訪問審査を受けました。4月には審査結果が届くことになります。また、来年度の新しい医療制度に向けて、職員が一丸となつて様々な取り組みを行つております。さらに、当院は県北地域の看護師不足を解消できるよう、平成24年4月開校予定にて看護専門学校(現在、看護師養成所設置計画書申請中)の準備を進めています。学校開設は地域の医療の質を高めるための重要な地域貢献であると認識しております。栃木県北地域の65歳以上の人口は平成32年には28・5%に達するとされ、これに伴い県北地域における医療、介護の需要は増加し、特に救急医療の体制を維持するために、その担い手である看護師の確保が重要となります。このような背景をご理解頂き、看護専門学校開校に向けて皆様のご協力のもと鋭意取り組んでまいります。本年も変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

兎年は飛躍の年といわれています。そのためには、原点を見つめ目標に向かって飛躍するための努力をしなければなりません。幸いなことに病院機能評価の再審がありますので、社会医療法人としての病院のあり方を再考できると思っています。看護部のモットーは「病院の理念に基づき、やさしい思いやりの心と倫理観をもつて、質の高い看護を提供する」です。

今年もたくさんの問題解決をしていかなければなりませんが、まずは義務化となる新人教育の実施・クリーカルラダーを導入しての人材育成が必要です。

また、那須看護専門学校開設に伴う専門的有資格者の育成と臨地実習場としての職場環境の整備があります。昨年10・1施設基準取得・回復R.H.病棟の開設等ができましたので更に職種間の連携をはかり、成果をだすために努力したいと思います。

今の時代に行つている看護実践の結果は未来にしか評価されません。菅間記念病院の組織文化を他院とは比較できませんが、将来の組織がどうあるべきかを描きそこに向かう信念と行動力が将来に差をつけますので、よりよい看護実践をお願い致します。

ますます医療や看護を取り巻く変化はめまぐるしく、多くの課題や体制整備のための取り組みが求められてきますので、皆で協力して頑張りましょう。

新任医師紹介 岩附昭広先生



抱負

もともと外科医ですが、当院では内科消化器科を担当します。患者さんを全人的トータルに診れる総合医を目指して研鑽中です。

よろしくお願ひします。

「那須看護専門学校」開校に向けて

社会医療法人博愛会では、平成24年4月「那須看護専門学校」開校に向けて、看護師養成所設置計画書を申請しています。救急医療から在宅医療へと幅広く対応でき、地域医療に貢献できる有能な看護師の育成を目指しています。

学校情報

医療専門課程：看護学校

修業年限：3年

取得可能資格：専門士（医療専門課程）の称号取得、看護師国家試験受験資格、保健師・助産師学校受験資格、大学編入学の試験資格

定員：40名（男女共学）年齢制限なし

入学資格：高等学校卒業者もしくは同等以上の学力が認められた者
場所：那須塩原市前沢六（那須塩原クリニック・健康増進センター隣）



「オーストラリア研修旅行

居宅介護支援事業所

に参加して 三 浦 和 子

病院より、勤続5年毎の節目に当たる笑顔によるキンシップで交流を図ることを目的としています。
2泊4日研修旅行のプレゼントをいたしました。

1班13名は10月21日21時、成田を発ち、満月の夜を越えて早朝ケアンズ空港に到着。イケメンの元気な日本青年（現地ガイド）に迎えられケアンズ研修旅行の第1日がスタート。

研修先は老人福祉施設「ブルーケア・Glenmead Village」。キリスト教団体によって組織され、広い敷地に聖堂を取り囲むように10床ずつ18のユニットが放射状に配置されている。ここでは約180名の様々な身体的障害をもつたところ「病院と連携し、退院時に在宅生活が困難な方々を判定し入所に至る。入所できない方には責任を持つアを受けている。入所のシステムを伺っており個別性を重視した質の高いケアを受けている。入所のシステムを伺つたところ「病院と連携し、退院時に在宅生活が困難な方々を判定し入所まで在宅支援をしている」との事。

ユニットは居室とデイルームに分かれおり広い空間にテラス、緑の木々、トロピカルな花々、小鳥のさえずり、騒音は聞こえず、すばらしい環境の中で一人一人が干渉されることなく自由にのんびりと過ごさせていた。私たちは認知症利用者10名のユニットに案内させていただいたら言葉は通じなくとも

世界最古の熱帯雨林」を汽車で巡り、「グレートバリアリーフ」グリーン島では各々、グラスボート、シーウォーカー、シュノーケリングを楽しんだ。又、オブションで日の出を気球に乗つて体験したり、満天の星空ツアーに参加したりと日頃体験できることを体験でき、参加者全員大満足の研修旅行でした。

理事長はじめ病院の皆様にお礼と感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

12月18日(土)午後2時から外来待合室においてクリスマスコンサートが開かれました。

参加者は、美しいオカリナの演奏に心癒されるひと時を過ごしました。

また、当院保育所の子どもたちが「きらきら星」「大きな栗の木の下で」を楽しそうに歌い、とてもかわいらしい様子でした。

理事長からぬいぐるみのプレゼントと看護部会から沢山のお菓子のプレゼントがサンタさんより渡され、突然のサプライズに大喜びでした。

クリスマスコンサートが 開かれました



～保育園の子どもたちからプレゼントのお礼の手紙が理事長に届きました～

当院では、地域の皆様の健康のために、近隣の医療機関と協力し合い、役割を分担し、患者様を中心とした医療連携を心がけてあります。当院と連携する診療所の先生方を紹介いたします。

塩田医院

院長 塩田 章人
診療科 内科・消化器科
所在地 那須町寺子丙1-14
TEL.0287-72-1860



新年あけましておめでとうございます。

昭和54年より那須町で開業しております塩田医院です。平成11年より私が院長となり診療に携わっております。地域医療に重点をおき内科全般の診療を行つ

ております。菅間記念病院は、那須町にとっても身近な医療機関であり各専門の先生及び訪問看護ステーションを始めとした皆様方にはいつも助けて頂いております。今後とも医療連携を図りながら、地域医療に貢献できる様心掛けて参りたいと存じます。
今後ともよろしくお願ひ致します。

診療時間と休診日

	午 前	午 後
月	9:00-12:00	14:00-18:00
火	9:00-12:00	14:00-18:00
水	9:00-12:00	14:00-18:00
木	9:00-12:00	14:00-18:00
金	9:00-12:00	14:00-18:00
土	9:00-12:00	休診
日	休診	休診
備考	往診応需	祝祭日は休診

滝田メディカルクリニック

副院長 滝田 雅仁
診療科 内科・消化器科・胃腸科・外科
・肛門科・皮膚科・泌尿器科
所在地 那須塩原市本町9-26
TEL.0287-62-0392



診療時間と休診日

	午 前	午 後
月	9:00-12:00	14:00-18:00
火	9:00-12:00	14:00-18:00
水	9:00-12:00	14:00-18:00
木	9:00-12:00	14:00-18:00
金	9:00-12:00	14:00-18:00
土	9:00-12:00	14:00-18:00
日	休診	休診
備考	祝祭日は休診	

当院は、昭和42年黒磯駅前に滝田外科胃腸科医院として滝田仁が開院して以来、地域医療の担い手として皆様に信頼される診療所となるべく邁進してきました。平成15年副院長として滝田雅仁が就任、翌年滝田メディカルクリニックと名称変更し

現在に至っています。診療内容は、外科専門医・内視鏡専門医による外科治療（痔疾患・怪我）や消化器病診療（胃・大腸カメラ、超音波検査等）を中心に、皮膚疾患・泌尿器疾患・一般内科に至るまで幅広く行なっています。わかりやすい説明と専門医の知識・技術をもって、「心のこもった医療」の実践を心がけています。当院が患者さんの疾病治療の手助けになれば、診療所としてこれ以上の喜びはないと考えています。

子宮頸がんワクチンについて

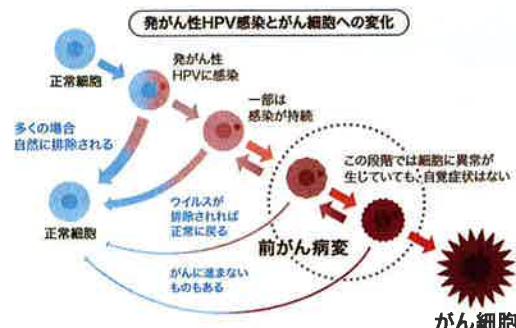
子宮の入り口（頸部）にできるがんを「子宮頸がん」と呼びます。

日本では毎年約15,000人が子宮頸がんを発症し、約3,500人が亡くなっています。子宮頸がんは近年20~30代で急増しています。

子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの感染が原因です。HPVは100種類以上ありますが、子宮頸がんの原因となるのは15種類ほどで、これを「発がん性HPV」と呼びます。感染は性行為が主で、性交経験のある女性の約80%が一生に一度は発がん性HPVに感染するといわれています。感染しても九割は自然に消えてしまいますが、何度も感染します。残り約一割が持続感染し、数年後にがん化するといわれています。

子宮頸がん予防ワクチンはHPV16型、18型の2つの発がん性HPVによる感染を防ぎます。HPV16型、18型は日本人子宮頸がん患者から見つかる発がん性HPVの約60%を占めています。ワクチンを三回接種することによりその効果は20年間は維持されると推計されています。

しかし、他の型の発がん性HPVの感染を防ぐことはできませんので、ワクチン接種後も20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受けて早期発見することが重要です。



接種対象…満10歳以上の女性

接種担当科…小児科 10歳～15歳
内科 16歳～

接種日時…小児科：月、木曜の午前・午後及び、水曜の午後
内科：お問い合わせ下さい。

接種回数…合計3回

①初回 ②1ヶ月後 ③6ヶ月後

接種費用…各回：15,000円 合計：45,000円

※子宮頸がん予防ワクチンは事前予約が必要です。
ご予約、お問い合わせは随時お電話で受付いたします。

菅間記念病院 患者情報センター

電話 0287(62)0733

9時～17時まで (日・祝日を除く)

詳しくは子宮頸がん情報サイト

<http://allwomen.jp>へ

在宅総合ケアセンター

今年もよろしくお願ひします。

センター長 金谷さとみ

新春を迎える、皆様におかれましては健やかに新年を迎えたことを、心からお慶び申し上げます。

平成18年に開設した在宅総合ケア

センターは本年度末で丸5年となります。介護を必要とする高齢者の医療・介護制度の動向を見れば、将来

的には在宅の中で医療や介護を受け

ることが主軸になります。一方、65歳以上の一般世帯の約64%（H22年）

が単身もしくは夫婦二人暮らしという現実も否めず、在宅では支えきれない利用者も増えてまいりました。在

宅総合ケアセンターはこれからも一層在宅支援に力を注いでまいります

が、正直、「国が掲げる理想」と「地域生活の現実」がどんどんかけ離れ

ていくのを目の当たりにして、憂いを感じずにはおれません。

でも!!利用者様の明るい笑顔を見

れば、一瞬でも憂いは消えてしま

ます。在宅総合ケアセンターは、病院とは異なつて時間が緩やかに流れ

ます。そして、数え切れない「とびつきりの笑顔」があります。職員一

同、今年もたくさん笑顔に会えることを祈りながらがんばって参ります。末筆ながら、今年が皆さんにとって、より良い飛躍の年になることを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

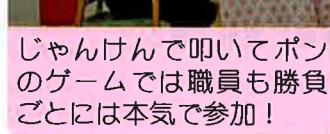
ショートステイ 「セレビィー」から

家庭的な雰囲気と豪華さを兼ね備えた人気のセレビィーです。要介護認定で要支援または要介護となり、在宅で過ごされている方が短期間入所できるサービスです。新年をはさんで、クリスマスバイキングや新年会と楽しく笑いに包まれ、温かく過ごしました。

お腹のそこから笑い、今年もこんな風にみんなで楽しく過ごしていきたいと思います。



セレビィーに獅子舞登場!
痛いところをかじられ、笑いとともに痛みも飛んでいました~



〈臨床検査科から〉

～当院の臨床検査科内で行われている主な検体検査について解説します!～

皆様から採取された血液で、いろいろな病気の発見や治療効果を見るすることができますが、今回は血液の血算についてお知らせいたします。血算では、各血球（赤血球・白血球・血小板）の数を測定し、形態（血液像）を観察しています。貧血や白血病などの血液疾患や炎症の診断に欠かせない重要な検査項目です。

臨床検査科 技師長 阿部初江

<血算>

患者様から採取した血液を各血球成分の数を測定、または形態を調べる検査です。

・赤血球数 (RBC) せっけつしゅうすう

基準値：男性 $410 \sim 530 \times 10^6/\mu\text{L}$ 女性 $380 \sim 480 \times 10^6/\mu\text{L}$

赤血球は血液の主要な細胞成分で、酸素を肺から各組織へ運ぶ働きを持っています。

基準値より高い場合：多血症、脱水などの疑い

基準値より低い場合：各種貧血、白血病、妊娠などの疑い

*突然の高値や低値が見られると注意が必要です。

・ヘモグロビン量 (Hb)

基準値：男性 $13.5 \sim 17.6\text{g/dL}$ 女性 $11.3 \sim 15.2\text{g/dL}$

血液の赤い色は赤血球に含まれるヘモグロビン（血色素）によるもので、酸素を末梢組織へ運ぶ役割を行います。

・ヘマトクリット値 (Ht)

基準値：男性 40~50% 女性 34~47%

ヘマトクリット値は、一定の血液量に対する赤血球の割合（容積）をパーセントであらわした物です。

・白血球数 (WBC) はっけつしううすう

基準値： $33 \sim 90 \times 10^3/\mu\text{L}$

白血球は、外部から侵入してくる菌やウイルスを食べて破壊したり、免疫反応で撃退する役割を持っています。白血球数が多い時は、何らかの免疫反応が引き起こされていることが分かります。逆に白血球数が低い場合は、免疫反応が低下していると言ふことがあります。

・血小板数 (PLT) けっしゅうばんすう

基準値： $12.0 \sim 35.0 \times 10^3/\mu\text{L}$

血小板は、怪我などをしたときの出血を止める役割を持つ血液成分の一種です。

血小板数が少ないと怪我などの出血で血が止まりにくくなる一方で、異常に血小板が多いと血栓が出来やすくなります。

那須塩原クリニック・健康増進センター

新年のご挨拶

院長 大浦 慎祐

皆様、新年あけましておめでとうございます。早いもので「那須塩原クリニック・健康増進センター ウエルネス N A S P A」がオープンしてこの春で3年が経過いたします。住民の皆様の健康管理・維持・増進に協力しながらますます地域医療に貢献して参りたいと考えています。

クリニックでは経鼻内視鏡検査（鼻から飲む胃カメラ）を中心に行っています。胃もたれや胸焼け、逆流症状のある方はどうぞご相談ください。循環器外来では高血圧や狭心症の心臓超音波検査、不整脈のペースメイカーチェックも定期的に行っています。糖尿病外来ではインシュリンによる血糖コントロール、食事指導や運動指導を含めた総合的な糖尿病管理を行うことが出来ます。その他、高齢で通院が困難な患者様に対しては在宅訪問診療も行っています。事業所の健康診断、インフルエンザなどの各種予防接種、産業医活動なども行っています。NASPAではメタボ予防を考え方方いりが安心して運動・リハビリが出来るようスタッフが準備してお待ちしています。どうぞお気軽にお声をかけていただきたいと思います。

生きが出来るようにしたいのですね。1に運動、2に食事、しつかり禁煙、ます。メタボ予防。一日でも永く健康で長生きが出来るようにしたいのです。

当院は、平成20年8月より在宅療養支援診療所として認定されました。在宅療養支援診療所とは、24時間体制で往診や訪問看護を実施する診療所のことで、慢性疾患（心臓や呼吸器疾患）、脳卒中、神経その他の難病、がん等の病気や障害のある方で在宅療養を希望される方、さまざまな理由で寝たきりとなつた方などを在宅で診療を行なう診療所です。

現在、常時、約40名の患者様の往診や訪問診療を大浦慎祐院長、黒崎史果医師が担当しています。ご自宅でのターミナルケア（終末期ケア）、緊急往診の対応も行っており、ほほえみ訪問看護ステーションをはじめ地域の訪問看護ステーションなどとも連携しながら在宅診療を行なっています。

「在宅診療に興味がある、利用したいがどうしたらよいのか、外来通院が困難になってきた、在宅で終末期を過ごしたい」など、在宅診療に関してのお悩み、ご質問などお持ちの方は当院へご相談下さい。

お知らせ 11月より糖尿病外来の診察日が増えました。

能登 貴史医師 毎月第2・4水曜日



那須塩原では雪ちらつくようになりました。お寒い中皆様はどうにお過ごしでしょうか？ ウエルネス NASPA では、寒さも吹き飛ばすような熱いプログラムをご用意して皆様をお待ちしております、是非ご来館下さい！

当館では平成23年1月16日に‘NASPA 健康チェックデー’を行いました！沢山の方々が参加して下さり、健康チェックを初め、巻狩鍋・本格手打蕎麦を食べるなど大いに盛り上がる事が出来ました。これも地域の皆様方のご協力のおかげと感謝した1日でした。

イベントの様子をいくつかご覧下さい！



体力測定の様子



大塚フィットネスプロスタッフによる特別レッスン



高鈴蕎麦研究会の皆様が来てくださいました！



クリニックの管理栄養士の管理のもと健康を考えて作られました

美味しい蕎麦と巻狩り鍋

外来診療担当医師表

● 受付時間 月曜日～土曜日 8:30～12:00 13:15～17:30
 ● 診療時間 月曜日～土曜日 9:00～12:15 13:30～17:30

※当院は、24時間診療に対応しておりますので、急病の方はお気軽にご来院ください。

診療科	月	火	水	木	金	土	備考
総合内科	午前	藤原・西岡・五藤	藤原・方・添田	五藤・岩附	藤原・富山・岩附	西岡 修	石井・添田
	午後	石井・五藤	石井・添田	五藤・岩附	添田・岩附	石井 敬一	添田 武志
外 科	午前	深瀬 耕二	大浦・佐田	小泉 大	黒河内 顕	片寄 友	非常勤医師
	午後	大浦 次郎	大浦 次郎	常勤医師	常勤医師	大浦 次郎	非常勤医師
消化器科 (内視鏡検査)	診療	畠山 洋一	竹内・岩附	鈴木・畠山	鈴木・佐藤(隆)	鈴木 正徳	岩附・※
	内視鏡	鈴木・畠山		鈴木・岡部	鈴木・佐藤(隆)	鈴木 正徳	岩附
循環器科 (心臓外来)	午前	西岡 修	方 明	石倉・藤原	西岡 修	西岡・方	石倉 義弥
	午後					西岡 修	
内分泌代謝科 (糖尿病)	午前	藤原 隆一					
	午後						
腎臓内科 (腎不全・透析)	午前	竹内 丙午	野替 正二	野替 正二	竹内・野替	竹内 丙午	
	午後						
呼吸器科 (呼吸器疾患)	午前	黒崎 史朗	池野 義彦		阿久津郁夫	※安田 浩康①	
	午後		池野 義彦				※安田 浩康③
脳神経外科	午前	宮田 五月	※				※田中 裕一
	午後	宮田 五月					※田中 裕一
神経内科	午前		渡邊 由佳			鈴木 圭輔	
	午後		渡邊 由佳			鈴木 圭輔	
小児科	午前	田中 吾朗	高橋 亜依	高橋 亜依	高橋 亜依	高橋 亜依	
	午後	田中 吾朗	高橋 亜依	高橋 亜依	高橋 亜依	高橋 亜依	
整形外科	午前	山口 哲彦	大島 文夫	那須 孝邦	※大島①③・ 非常勤医師②④	※大島②・ 倉持①③	※大島②④・ 非常勤医師①③
	午後						
皮膚科	午前	藤本美津夫					
	午後	藤本美津夫					
乳腺外来	午前						大内恵明医師：東北大学大学院腫瘍外科学分野教授 毎月1回予約にて診察（診療日はお問合せ下さい）
	午後	竹原めぐみ			大澤 英之		竹原医師・大澤医師：自治医大（予約にて診療）
泌尿器科	午前	内藤 善文	内藤 善文	富士 幸蔵	内藤 善文	内藤 善文	富士医師：昭和大准教授 ()印は、診療の確認が必要です
	午後	※(手術)	(内藤善文)	富士 幸蔵		(内藤善文)	(内藤善文)
ペインクリニック (麻酔科)	午前	山崎 肇		柿沼 宏幸		渡辺 啓介	山崎 肇
	午後	(山崎 肇)		(柿沼 宏幸)		(渡辺 啓介)	(山崎 肇)
リハビリテーション	午前			鈴木 正徳		鈴木 正徳	
	午後						
心大血管疾患リハビリ	午前	西岡 修	西岡 修	藤原 隆一	西岡 修	西岡 修	西岡 修
	午後						
放射線科 (画像診断)	午前			杉本 英治			杉本医師：自治医大教授 読影担当医師は週1回来院
	午後			杉本 英治			
歯 科 口腔外科	午前	高橋・根本	高橋・根本	高橋 英俊	高橋・根本	根本 杏子	※高橋①③⑤・ 根本
	午後	高橋・根本	高橋・根本	高橋 英俊	高橋・根本	根本 杏子	※高橋①③⑤・ 根本

那須塩原 クリニック	午前	石倉 義弥 今川 重彦	石倉 義弥 大浦 慎祐	大浦 慎祐 能登 貴史	大浦 慎祐 (古城 徹)	大浦 慎祐 石倉 義弥 (黒崎 史果)	非常勤医師 (大浦 慎祐)
	午後	石倉 義弥 (大浦 慎祐)	石倉 義弥 (大浦 慎祐)	大浦 慎祐 能登 貴史	大浦 慎祐 古城 徹	石倉 義弥 藤原 隆一 (古城 徹)	非常勤医師 (大浦 慎祐)
	夜間		大浦 慎祐		古城 徹	古城 徹 藤原 隆一	

● 受付時間
月～土曜 8:30～19:30
(ただし、月・水・土曜日は午後5時まで)

● 診療時間
月～土曜日：9:00～13:00
14:00～17:30
火・木・金曜日：18:30～20:00(夜間)

- ☆1. 古城医師→第1・3・5・金曜日
- ☆2. 藤原医師→第2・4・金曜日
- ☆3. 月1回不定期で乳腺外来医師の診療あります。
- ☆4. 能登医師→第2・4・水曜日

注意：担当医師は、都合により変更になることがあります。また、担当医師の診療日が変更になることもあります。